

令和2年度

第3回公民館運営審議会議事録

令和2年9月11日開催

令和2年9月25日承認

浦安市公民館

令和2年度 第3回 公民館運営審議会会議録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和2年9月11日（金）午後2時～4時
- 2 開催場所 堀江公民館 大集会室
- 3 出席者
（委員）
越村委員長、勝田副委員長、廣瀬委員、永井委員、大川委員、田中委員、軽部委員、
柗委員、杉田委員、西村委員、松浦委員、林委員
（事務局）
高洲公民館長、中央公民館長、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代
島公民館長、日の出公民館長、
- 4 傍聴者 0名
- 5 会議次第
 - I 開会
 1. 委員長挨拶
 - II 協議
 1. 報告事項
 - （1）公民館主催事業開催報告
 2. 審議事項
 - （1）公民館主催事業開催計画（10月～12月）
 - III その他
 - （1）第42回全国公民館研究集会・第60回関東甲信越静公民館研究大会千葉大会
について
 - （2）次回会議の予定

6 協議概要及び会議経過

1. 報告事項

(1) 公民館主催事業開催報告

新型コロナウイルスの影響による開館後、公民館で実施した主催事業について、当代島公民館長、高洲公民館長より説明を行った。

- (委員) 両公民館ともに告知・周知ができなかったとはどうしてか。また、当代島公民館はロコミで集まったとのことだが、どのようにして集まったのか。また、ロコミで伝わらなかった希望の方には今後どのようにするのか。
- (事務局) コロナ禍により緊急的に開催したため広報手段が間に合わなかった。また、ロコミについては、出演者から広げていただいた。バギーガーデンについては、普段から地域支援としてロコミだけで開催しているが、多くの方が参加されている。
- (委員) 参加したかったのに伝わっていない方もいると思うが、ロコミだけでいいと考えているのか
- (事務局) バギーガーデンについては、地域の親子に限定しているためロコミだけとしている。また、うたのなかまたちについては、ルネサンスや掲示等の周知をしていく。
- (事務局) 本来であれば、ルネサンスの発行を以てスタートとなるが、現在のコロナ禍の状況では、開催の範囲が限定されたり中止の可能性もあることなどから、チラシやHPに限られるができるところからという観点から実施した。
- (委員長) ルネサンスやまなびねっとでの情報提供も大事であるが、今後は、SNSの活用も視野に入れるといいと思う。準備期間が取れなかったとしてもSNSであれば、タイムラグがなく情報発信も可能であるので検討してはどうか。バギーガーデンについては、参加者がいなかったとのことだが、大事なチャレンジであったと思う。ソーシャルディスタンスが求められているなかで、心の距離も離れ、孤立した子育てをしている人も少なくないのではないかと。そうした人たちに向けて、「公民館に来ればつながる機会がある。」というメッセージを伝え続けていくことが必要だと思う。
- (委員) 公民館で自分の所属団体が活動する際、荷物の運搬が大きな負担となっている。公民館に活動の資材を置いていただけないか。
- (事務局) 大きな楽器など毎回持参できない場合については相談に乗っているが、高齢者団体の多くが同様であるため、要相談とさせてほしい。
- (委員) 現状を精査して不平等感がないような対応をお願いしたい。
- (委員) 日の出公民館のシニアサロンから新聞をいただいた。せっかくだいいことをやっているため報告してほしかった。
- (事務局) 事業を実施する予定だったが、高齢のため中止としたため新聞を発行した。資料とのタイミングがずれたため報告できなかった。

(委員長) 対面での事業ができなくても、いろいろなアプローチから地域の方とつながる努力を続けていることを感じた。

2. 審議事項

(1) 公民館主催事業開催計画 (10月～12月)

公民館共同開催事業について、高洲公民館長より説明を行った。また、各館の事業について各館長より説明を行った。

(委員) 絵本をはじめとする屋外での事業は密も防げていいと思う。また、若々しいシニア向けの講座が面白そうで、積極的にやっていただくと元気なシニアが増え、世界が広がっていくと思う。また、人数制限した講座は、受講者側からすると少人数で贅沢な講座が受けられるといった考え方もできるので、いろいろあっていいと思う。縛りがあったことから自由な発想ができたのかと思われる。

(委員) 香取市に提携の畑があるが、野菜づくりの講座の参加者に紹介するのもいいのかなと思う。また、陶芸サークルからの要望として、ろくろの利用制限をしているが、パネルを設置するなどの対策をすれば全台使えるのではないか。検討してほしい。

(事務局) 香取市の農園は環境が整っているが、距離的に遠い。しかし、富岡公民館では紹介したこともあるが、今後検討していきたい。ろくろについては、制限している館については、工夫して対応したい。

(委員) 富岡公民館の江戸入門は、水曜日ではないか。日の出公民館のシニアサロンは時間が入っていない。

(事務局) 水曜日の誤り。シニアサロンについては、種目によって時間が違うため個別に対応している。

(委員) 人数制限により抽選に外れた方向けに、今後SNS等を利用するなどの対応してほしい

(委員) コロナ禍により不安で外に出ない方が意外に多い。ルネサンスを通して勇気づける声掛けをしてあげてほしい。

(委員) うたごえをはじめとする声を出す講座は、マスク着用するのか。

(事務局) マスク着用でお願いしたい。

(委員) 民間のスマホ講座は人気がある。全公民館でやってみてはどうか。

(委員) うたごえサロン等に「大きな声を出して」とあるが、不安な方もいると思われるので、対策を徹底している等案内の仕方を工夫したほうがいい。

9月2日付け毎日新聞夕刊に『公民館対面なし住民支援』というリモートで始めている公民館の記事が掲載されている。コロナの関係で調理実習系の事業がないので、今までやった講座のレシピ集や動画の配信を検討してみたいか。

- (事務局) ルネサンスには、「大声で」は掲載しておらず、マスクの着用、人数・時間を制限して実施する旨を掲載している。抽選にもれた方については、次回以降配信等の検討を行っていく。調理実習については、市として試食や持ち帰りを原則不可としているため、今回は見送った。配信については、他の自治体も料理のレシピだけでなく、体操系や音楽系も配信されている。本市においては、技術の乏しい中、日々の業務と並行しながら考えているが今回は至らなかった。
- (委員) コロナ禍で子どもたちの行事がなくなっているのも、次回の事業の中に子どもたちの思い出に残るような思い出づくりをテーマとした事業を企画してほしい
- (事務局) 気づかなかった点である。具体的な内容について委員の皆様や関係団体のご意見、ご協力をいただきながら検討していきたいと思う。
- (委員長) コロナ禍にあつて、ガイドラインや指針に沿って開催されるのか。
- (事務局) 主催事業については、明確な指針をよりどころとしているわけではないが、施設利用の指示に基づいて状況を見ながら決定している。
- (委員長) 多様な講座を一概にルール化するのは難しいと思うが、似かよった事業については、同じ対応が取れるように足並みをそろえて進めていかれるといいと思う。
- また、今まで毎年憲法講座を開催されていたと思うが、ここ数年なくなっている。これは、平成29年以降公民館運営方針の基本体系から「民主主義に関する学習」が抜けたことが要因であるのか。民主主義に関する学習は、公民館にとって大事なことなので経緯を確認してほしい。次年度以降基本体系に戻すことを望む。
- さらに、コロナ禍のなかで、人間関係の希薄化、感染者への差別や偏見、ワークライフバランスが取れなくなっている状況、貧困や格差などいろいろな状況が起こっている。コロナが浮き彫りにした課題を学習テーマとしていくことは大事なことで、当代島公民館の人権講座を先駆けとして他の公民館でも課題を取り上げて事業につなげていけたらと考える。

7. その他

高洲公民館長より、第42回公民館研究集会及び第60回関東甲信越静岡公民館研究大会千葉大会について説明を行った。

8. 次回定例会議の予定

越村委員長の退任に伴う委員長選任などもあるため、決定次第連絡する。

以上で令和2年度 第3回浦安市公民館運営審議会は閉会した。